

STORYBOARD

NOKKI ORDER KITCHEN

ISSUE FOR

〇〇様邸

ご提案ストーリーボード（お客様サンプル）

CONCEPT

暮らしの方向性

01 LAYOUT

キッチンとLDK

02 MATERIAL

素材と景色

PLAN FOR YOUR LIFE

キッチン中心で、
家族がひとつの景色になる。

料理する人も、待つ人も、同じ空間で過ごせるように。
キッチンをLDKの真ん中に据えると、家族の時間がひとつ
つながりの景色になります。あなたの暮らしから、その
中心を一緒に考える一冊です。



NOKKI

Nordic
Kitchen & Interior
Studio

CONCEPT

ここは、〇〇様ご家族のストーリーのはじまり。

キッチン中心で、 家族がひとつの景色になる。

ご相談で伺ったのは、「家族がキッチンに自然と集まる家にしたい」という願いでした。だからキッチンを部屋のすみではなくLDKの中心に。料理をする人の背中がひとりにならず、ダイニングもリビングもひとつにつながる——そんな“家族がひとつの景色になる”暮らしを、〇〇様の家から描きました。

キッチンを中心に、
家族の時間を重ねていく。

01 LAYOUT

キッチン中心の
LDK

02 STYLING

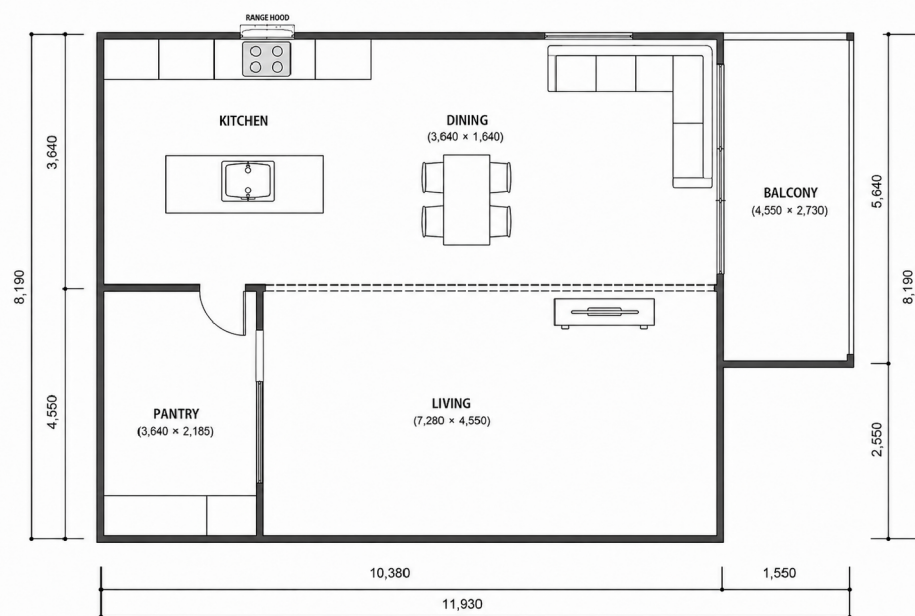
ひとつの景色

03 MATERIAL

素材と質感



01 LDK LAYOUT



キッチンを中心に、景色がひとつになる

「家族が自然と集まる家に」というご希望から、キッチンを中心に据えました。〇〇様邸では、アイランドを軸に人がまわり込める回遊動線を確保し、台所に立つ人からダイニング・リビングまでがひと目で見渡せる配置に。家電・ゴミ箱・パントリーは背面に集約し、家族のどの場所からもひとつの景色になる“見え方”まで整えています。

設計のポイント

- ✓ アイランドを中心に、二人並んでも作業できる回遊動線を確保
- ✓ 家電・ゴミ箱・パントリーを背面に集約し、視線を整える
- ✓ ダイニングとキッチンを近づけ、配膳・片付けの往復を最短に
- ✓ 通路幅は最低900mmを確保し、家族が同時に立てる余白を残す



LDKの景色（全体）

キッチンからリビング・ダイニングを見渡す

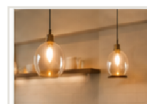
家具・照明まで、ひとつの景色に

キッチンが中心になると、家具・照明・グリーンまでがひとつの“家族の景色”になります。〇〇様邸では、ソファでくつろぐ時間と台所に立つ時間がひとつにつながるよう、リビング・ダイニングとの調和まで含めて、ひとつの空間としてコーディネートしました。



家具との調和

ダイニングテーブルや椅子の木色を、床・面材と揃える。



照明計画

ペンダントと手元灯で、時間帯ごとの表情をつくる。



グリーン・小物

植栽や器で、生活の温度をほどよく添える。

コーディネートのポイント

- ☒ 木色は「床・面材・家具」で3つ以内にとどめ、色数を絞る
- ☒ 黒の要素（水栓・照明・金物）を呼応させ、空間を引き締める
- ☒ リビング側からの見え方を基準に、収納量を計画する

03 MATERIAL

中心になるキッチンだからこそ、周りとのトーンが大切。〇〇様邸では、濃色の面材を重心に、無垢の床とグレージュの壁でやわらかく包む組み合わせをご提案。床・壁・キッチンのトーンを揃えると、LDK全体がひとつの景色にまとまります。

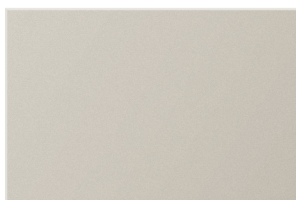
ひとつの景色を、素材でするえる



床材

オーク無垢フローリング

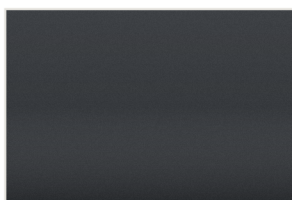
経年で味わいが増す無垢材。温かみの土台に。



壁面

淡いグレージュの塗装

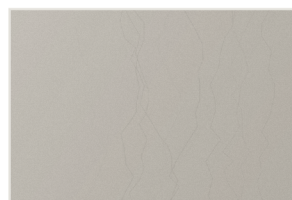
中間色。光の陰影をやわらかく受けとめる。



キッチン面材

マット塗装／オイル

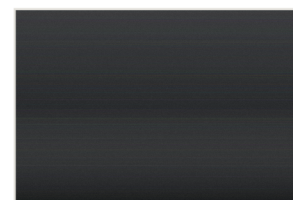
重心となる濃色を主役に。指紋が目立たない。



天板

セラミック／モルタル調

熱や傷に強く、気兼ねなく使える。



取っ手・金物

ブラックアイアン

黒と呼応させ、空間の輪郭を引き締める。



カップボード

オーク突板

床材と質感をそろえ、背面をなじませる。

素材選びの考え方

サンプルは光の下での見え方が大切です。実際の素材見本を、朝と夜、リビングからの距離を変えながらご覧いただき、暮らしの時間に合わせて選定します。色や質感は、床・家具・照明との「組み合わせ」で決めていきましょう。